



トヨタ環境活動助成プログラム「SDGs 達成に向けた日本の祭りと生物多様性保全プロジェクト」

第4回ワークショップ

てんてこ祭りから考える 三河湾流域の農業と漁業

このプロジェクトは、日本の伝統的な祭り（祭礼）に登場する生物（植物・動物・儀礼食など）をとりあげて、人と自然との共生の知恵を学びます。また同時に、近代化と共に変化した自然環境や、そのことによって引き起こされる新たな課題を学ぶことで、伝統知と未来の社会づくりとの結節点を探り、課題解決の担い手を育てます。第4回目のワークショップでは、愛知県西尾市の「てんてこ祭り」をテーマに、お祭りに登場する大根やボラを通して三河湾流域の農業や漁業の課題を学びます。

2022年3月27日(日) 10:00 ~ 16:30

西尾きら市民交流センター（西尾市吉良町荻原桐杭1番地1）

プログラム

10:00 ~ 10:40 第1部：祭り与自然を知ろう（西尾市きら市民交流センター）

「てんてこ祭りの魅力」 講師：高橋正治氏（てんてこ祭り保存会長）

11:00 ~ 12:15 第2部：現場に行こう

熱池八幡社への参拝と視察（愛知県西尾市熱池町神田105）

大島農園の視察と収穫体験（愛知県西尾市一色町藤江上西7）

12:30 ~ 14:30 第3部：ボラと大根を食べよう（西尾市きら交流センター）

なます作り（+大根彫刻）

昼食

三河湾流域の農業と漁業の課題

講師：大島晋栄氏（大島農園主）、石川金男氏（東幡豆漁業協同組合長）

〔話題提供：古澤礼太（中部大学国際ESD・SDGsセンター准教授）〕

15:00 ~ 16:30 第4部：三河湾を見よう（塩の博物館、蛭子社：愛知県西尾市きら町宮崎宮前1）

矢作川と三河湾の水と塩の歴史／三河湾の持続可能性を考える

16:30 終了・解散

集合場所

公共交通機関でお越しの方は、9:40までに名鉄吉良吉田駅

会場へ直接お越しの方は、10:00までに西尾市きら市民交流センター

参加費

大人 300円、中学生以下 150円

※昼食付き

お問合せ

中部ESD拠点協議会（事務局：中部大学国際ESD・SDGsセンター内）

Tel: 0568-51-4485 E-Mail: office@chubu-esd.net Web-Site: www.chubu-esd.net

住所：〒487-8501 愛知県春日井市松本町1200 リサーチセンター 3階

お申込み

WEBフォームからお申込みください。

https://docs.google.com/forms/d/1pxqcMJ1RvQOnlGE8Xt5d0oXMIIN5e28x4Dc8sXiHvXw/viewform?edit_requested=true



*1) トヨタ環境活動助成プログラム「SDGs 達成をめざした日本の祭りと生物多様性」プロジェクトとは

中部ESD拠点協議会が行う、東海地方における文化と生物多様性の相互関連を学ぶESDの推進プロジェクトです。このプロジェクトを通して、当該地域における市民一人ひとりが、文化及び日常生活との関わりの中で、生物多様性の重要性を理解し、その保全のために行動する状況につながることを目指します。さらに、生物多様性保全とSDGsの相互関連を明らかにし、国際的な目標であるSDGsの達成にも貢献したいと考えています。その第一歩として、地域文化の中でも特に「祭り」に焦点を当てて、祭りに係る植物・食べ物（食材）の生育環境保全についての学習プログラムを開発・実施します。

主催：中部ESD拠点協議会 助成：トヨタ自動車株式会社（トヨタ環境活動助成プログラム）